

三ヶ日の郷土玩具を作る!

2024.2月発行(第31号)
天狗屋新聞

まだまだ寒い!



三ヶ日の又エ張り子?

「三ヶ日の又エ伝説がアニメになる!」
去年くらいにそんな話を聞き、プロジェクトを少し囁ませていただく話に。アニメ記念に郷土玩具制作の使命を承った。「郷土玩具」の魅力は、郷土を辿れるという点。今はもとより未来にもワクワクを届けられると思うとロマンがあります。正式リリースはまだですが、小学校などにも訪問するとの事なのでそれまでにいろいろ作ってもってきたいと思います。

- ・アニメのリリース情報はSNSにて
- ・又エの作品はオンラインでも販売

2月の和風月名
卯月(きさらぎ)



まだまだ寒いもんで
衣更着(きさらぎ)だら!

三ヶ日の又エ

和製キメラ「鶴」。

京都で退治され清水寺に祀られている話が有名ですが、実は浜名湖まで逃げてきた節もあります。

三ヶ日には「鶴代」という地名があり、そのままには体の部位の入った地名もいくつかあり、ロマンを感じます。



お多福さんへ、初期天狗張子に再南

初めて天狗張子を作った2019年。まだ京都に住んで、ずっとお世話になっていた御多福珈琲さんへその張り子をお渡しし浜松にUターン。その時は「こんなん作ったんですよ(キヤ)」くらいでしたが、あれから5年。まさか仕事になるとは思ってもみなかったよなあ。大切なお店です。



母校の京都精華大学に授業しに行ったお話

卒業して12年。干支一周。大学生なら3週間〜!まじあつというまだ、、当時の専攻はデザイン学部デジタルクリエイションコース。張り子作家になるとはかけらも思っていなかったし、京都からでるつもりもなかったの人生にはあるかわからないものですな。単純にあつしは大学が大好きだったので、久しぶりに行けてとても楽しかったし、お世話になった先生方も元気そうでなによりでした。日々手探りなのは学生時代と全く変わらずですが、引き続き精進してまいろう!と思った日なのであった。

ぼくのコーナー「孤高のテングルメ」



味喜屋(みきめ)さんのチキンカツが最高だに!@浜松

